

特長

パラマックス減速機のホローシャフトタイプは従来の中実軸減速機に比べ数多くの特長を持っております。

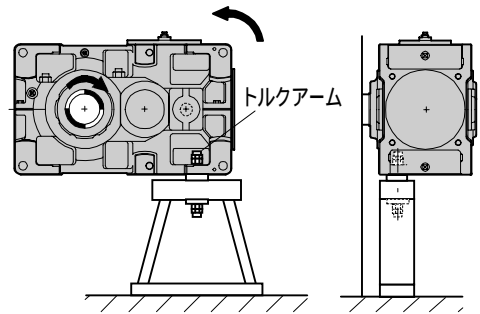
1. 大型のカップリングが不要になり、大幅なコスト削減が可能です。
2. 被動軸に直接マウントできますので減速機を据え付けるための基礎工事、芯出作業が不要です。
3. 装置全体がコンパクトにまとまり、省スペースです。

使用方法

a. トルクアーム(オプション)

ホローシャフト減速機では、減速機がトルク反力で回転しないようにトルクアームで固定します。トルクアームには、低速軸の回転方向により、圧縮または引張荷重が作用します。また起動時、運転時における衝撃荷重に対しても十分な強度が要求されます。

パラマックス9000シリーズでは、このような荷重条件を考慮したトルクアームをオプションとして準備しています。必要な場合にご指示ください。トルクアームの寸法は、下記トルクアーム寸法図に示します。また、トルクアーム取付脚の構造、強度は衝撃荷重を考慮のうえご検討ください。



【図 D1701】

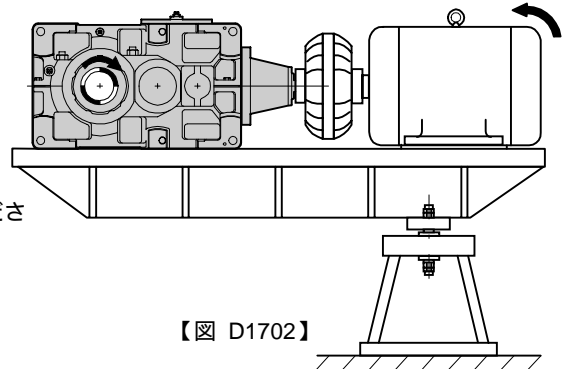
b. トルクアームの使用方法

(1) 減速機本体で連結する場合

トルクアームは被動機械に近い据付穴に取付けてください。

(2) 共通台板で連結する場合

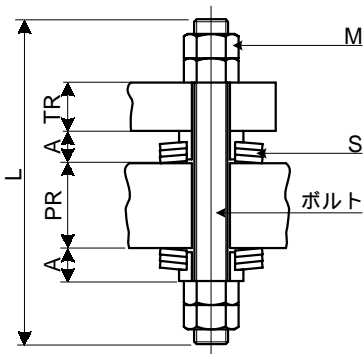
トルクアームは低速軸よりできるだけ離れた位置に取付けてください。



【図 D1702】

トルクアーム取付けによる固定方法以外で使用する場合は、お問い合わせください。

トルクアーム寸法図



【図 D1703】

サイズ	A	L	M (ナット)	PR max	TR	S (サラバネ)	
						DIN2093(呼び)	枚数
9015	13.1	140	M12	35	22	A50	2X2
9025	16.1	170	M16	40	25	A50	2X3
9030	18.9	200	M20	50	28	A63	2X3
9035	18.9	200	M20	50	28	A63	2X3
9040	21.7	240	M24	60	32	A80	2X2
9050	21.7	240	M24	60	32	A80	2X2
9055	21.7	240	M24	60	32	A80	2X2
9060	32.2	310	M30	85	35	A100	2X3
9070	38.2	370	M36	95	40	A100	2X4
9075	38.2	370	M36	95	52	A100	2X4
9080	38.2	370	M36	95	52	A100	2X4
9085	38.2	370	M36	95	52	A100	2X4
9090	38.6	370	M36	95	50	A125	2X3
9095	38.6	370	M36	95	50	A125	2X3
9100	47.6	420	M42	100	55	A125	2X4
9105	47.6	420	M42	100	55	A125	2X4
9110	48.5	460	M48	110	60	A160	2X3
9115	48.5	460	M48	110	60	A160	2X3